

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
阿賀野市	下水道事業	農業集落排水事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者	包括的	PPP/PFI方式	地方独立行政法		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

当該事業の公共下水道への接続を進めているため、現行体制の継続が望ましく抜本的な改革については時期尚早としている。

(今後の経営改革の方向性等)

効率的な施設運営と維持管理コスト縮減を図るため、当該事業の公共下水道との接続を進めている。また、平成31年4月からは、地方公営企業法の一部適用に移行する計画を進めており、移行までには下水道事業全体の経営戦略を構築し、経営改革を進めていきたい。